



古香齋

光菴

林好
世花
志在
西

子

九月十八日

毛知樂園所

梅地為老待名

〇

御智恵ある品方なりぞ

とありてはと山右の山

と法一籍者又お

難減しかけぬ苦者

ぬがけ方ぬ波目と

○おある御

よきとく大

けの心も

身もたぬ

下る者

新入

きんぎょのぼけのせとやまら 大正元年
海へてききおぼろしくしてて 雲へ
「きんぎょ」のせとやまら

大正元年

九月十八日夜

毎
大正

永田妙花祥尼

清宮秋生志師

大正元年九月十八日夜
永田妙花祥元
清宮秋生志師

大正元年

九月十八日夜

毎朝

大徳

永田妙花祥元

清宮秋生志師